



関の氏神

亀山八幡宮社務所

下関市中之町1番1号

郵便番号 750-0004

電話 083-231-1323

ファックス 083-232-5365

発行 令和2年1月1日

印刷 泉菊印刷株式会社



即位礼正殿の儀 天皇陛下に寿詞（よごと、お祝いの言葉）を奏上する安倍晋三内閣総理大臣

新春のご挨拶

宮司 竹中 恒彦

令和二年庚子かのえね、明けましておめでとうございます。

皆さまには清々しく新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は格別のお力添えを頂き、お陰をもちまして氏神様の春夏秋冬の祭典諸行事がつつがなく斎了しましたことは、誠に有難く厚く御礼申し上げます。本年も何卒ご芳情を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

顧みますと、上皇陛下には昨年四月、退位正殿の儀にてご譲位されました。翌五月、新帝陛下には即位礼正殿等承継の儀が行われ、百二十六代天皇にお就きになり令和の御代が始まりました。十月には即位礼正殿の儀にて、高御座より国内外に即位を宣言されました。その様子はさながら王朝絵巻きのようでした。

十一月は祝賀御列の儀。そして天皇一代一度の重儀の大嘗祭が古代祭祀のままに斎行されました。その後、両陛下は伊勢神宮、初代神武天皇陵、近縁の天皇陵に参拝され即位の奉告をなさいました。

このようにして皇位繼承の儀式が伝統に則り厳肅に国事として行われたことは、天皇を国の中心と仰ぐ世界に類を見ない我が国の歴史、伝統、文化であります。

さて、今年は子ねね年の年です。未広がりの急速な増え方をねずみ算といいます。一組のねずみ夫婦が一回に八匹の子を産むと、計算上では一年間に三万一千匹になるそうです。人々の善意がねずみ算式に広がっていくとすばらしい世の中になります。

本年が良い年でありますよう。皆さまのご多幸ご平安をお祈り申し上げます。

菜の花や鼠と遊ぶむら雀

小林一茶

神宮大麻

ご家庭でお神札をおまつりしましょう

龜山八幡宮神札



お初穂料八〇〇円

お初穂料八〇〇円

会場 亀山八幡宮儀式殿
投句 二句 初詣・どんど焼き・凧作り教室参加費 五〇〇円
表彰 入選一位～十位 佳作十名 宮司賞※二月三日の凧上げ大会会場、また境内御守授与所で
も投句用紙を配布し、投句を受け付けいたします。

伊勢の神宮は全国の神社のなかでも特別な存在のお宮で、皇室の御祖神である天照大御神をおまつりしています。天照大御神は、太陽の光のように私たちの命を守り、育んでくださる神様です。お伊勢さまのお神札を「神宮大麻」といいます。

日本では古くから祖先に縁の深い神さまや、地域をお守りくださる土地神さまを氏神としておまつりしてきました。氏神さまは地域に住む子どもの誕生から成長の過程など、日々の生活、地域の安全や平穏を見守ってくださっています。



大福梅（5粒入り）

お初穂料600円

塩漬けの梅をカラカラに干し、新穀の藁に包み頒布される正月の縁起物です。

大福梅は、平安時代に疫病が広がった時、村上天皇が梅茶をふるまつて退散させた故事に由来し、王が服するの「王服」が、「大福」に転じたといわれています。

さ湯やお茶にひたして飲めばその年を健康に過ごせると伝えられています。

龜山囲碁最高位決定大会

一月十九日（日）午前九時～
締切り 一月十日（先着八十名）

参加費 二千円（昼食込み）

（入学式当日まで毎日受付）

小学校入学を控えたお子様の健康と学業成就、通学路の安全を祈願いたします。

祭事・行事のご案内

どんど焼き

一月十五日（水）

午前八時～午後三時

三月十日（火）午後三時～
（雨天 亀山八幡宮本殿）

境内恵比須神社

十日えびす祭

二月三日（月）

午前九時～午後六時

園児によるえびす舞の奉納
福笹 初穂料一〇〇〇円

勧学祭（ランドセル清め祓い）

小学校入学を控えたお子様の健

第24回 亀山八幡宮新春俳句大会

第二十三回作品

宮司賞 婚約のきまりし娘初詣 田中 博子
一席 どんど火の煙らす針塙扇塙 千住 紀子

日時 二月九日（日） 大会受付け 正午～
午後一時 投句締切り
大会・講演 午後一時～

正午～
午後一時

亀山氏子だより

(3) 令和2年1月1日

二月三日(月) 節分祭

玉替式(福引)

午後三時～七時
玉替券一枚二〇〇円

(前売り一八〇円)

空くじなし。純金の玉、純銀の
玉、ダイヤモンドプチネックレ
スなど

本殿祭・鬼の舞

午後六時～



鬼と一緒に記念撮影

還暦・年男・年女
開運
厄除
節分祭・豆まき式のご案内

とき 二月三日(月)

締切 一月二十七日

参列ご希望の方は亀山八幡宮

までご連絡下さい。折り返し

案内状をお送り致します。

申込み・問合せ電話番号

☎〇八三(二三二)一三三三

会費 一〇、〇〇〇円
○祈願料・御守・節分撤下品
懇親会費・記念写真代込み

○子供は五、〇〇〇円

○袴は別途一〇、〇〇〇円

(先着十名)

対象 ねずみ年生まれの方

○袴は別途一〇、〇〇〇円

大正十三年 昭和四十七年
昭和十一年 昭和五十九年
昭和二十三年 平成八年
昭和三十五年 平成二十年

ねずみ年生まれ

(亀山八幡宮)



もちまき終了後、約10分
対象は3才未満

馬関名物 たこあげ大会

二月三日(月) 午後三時～

会場 姉妹都市広場西側広場

表彰 デザイン賞・滯空賞
受付 午後二時～四時
子供賞・参加賞



たこ作り教室

一月二十六日(日) 午後一時～

会場 亀山八幡宮儀式殿

申込 会費 八〇〇円

☎〇八三(二三二)一三三三

亀山八幡宮の灯籠が原型か 日和山「つかずの灯籠」の真相

日和山公園



高杉晋作像下に建つ石灯籠

幕末の慶応年間、報国隊の隊士が阿弥陀寺町にあつた大きな石灯籠を大八車に載せて掠野の陣屋（現・貴船町）へ運ぶ途中、赤間町にあつた料亭吉信の表戸を壊します。詫びもせずに去つていく隊士に怒つた主人吉信が表に出て「このごくつぶし」と怒鳴つ

たところ、隊士は「何を横着な」と、主人を縄で灯籠に括り付けてさらに車を走らせます。恐ろしくなつた吉信は縄をほどき逃げ出しますが、隊士に追いかけられて斬殺。その後、灯籠は陣屋に据えられます。しかし、いつら火をつけてもフツとかき消され、そればかりかあたりはゾッと鬼気がみなぎります。それは吉信の亡靈のせいだといわれ、いつしかこの灯籠のことを「つかずの灯籠」というようになります。

たところ、隊士は「何を横着な」と、主人を縄で灯籠に括り付けてさらに車を走らせます。恐ろしくなつた吉信は縄をほどき逃げ出しますが、隊士に追いかけられて斬殺。その後、灯籠は陣屋に据えられます。しかし、いつら火をつけてもフツとかき消され、そればかりかあたりはゾッと鬼気がみなぎります。それは吉信の亡靈のせいだといわれ、いつしかこの灯籠のことを「つかずの灯籠」というようになります。

この灯籠の建立者のことや歴史について、国吉氏と友人である伊秩秀紀氏が調査され、昨年十二月二十日に市へ寄贈された『地域貢献事業「維新150年記念@しものせき日和山』報告書』に事細かく綴られています。

「某氏は火袋の様子を見て、点けずの灯籠なりと云つて笑つた。怪物の正体は大かたこんなものである」報告書の中で、郷土史家福井正満が昭和十二年に刊行した『昔の跡(三)』の文章を紹介しておられます。しかし、伝説の元となつた「吉信殺害事件」の史実は脚

が、写真や動画の撮影中に「つかずの灯籠」内部の文字を発見されました。そこには、「金毘羅大權現」「嚴嶋大明神」「瑜伽大權現」の三柱の神名、「諸國廻船安全」の祈願名、そして「安政二乙卯年」（一八五五）に、当時の赤間関在番役であつた「益田豊後兵衛」のあと灯籠は陣屋に据えられますが、いくら火をつけても

火を灯す部分「火袋」の底は、くり抜かれていて、日の光が灯籠内に届くようになっています。また、これらの構造から考へると、もともと火を灯すことが目的の灯籠ではなく、神様を祀る祠であると、国吉・伊秩両氏は断言されています。

この灯籠の建立者のことや歴史について、国吉氏と友人である伊秩秀紀氏が調査され、昨年十二月二十日に市へ寄贈された『地域貢献事業「維新150年記念@しものせき日和山』報告書』に事細かく綴られています。

報告書によれば、当初は、安政二年（一八五五）現在の壇之浦五百周年記念事業」として、日和山公園に現存する石碑等の紹介マップを作成するため、実行委員長の国吉仁氏（貴船町在住）（一八六七）に長府藩田中招魂

亀山氏子により

(5) 令和2年1月1日

色されていることも、この度の報告書に書かれています。

「つかずの灯籠」のように、いつの間にかファイクションが一人歩きし、建立された方の想いやそれを取り巻く史実が正しく伝わらないこと、日和山公園内や各地に点在する石碑が何なのか分からず破棄されることも憂いながら、両氏はこの石灯籠は火を点げてはならない「龍宮献納 つけずの灯籠」であることや、この報告書によつて、まちの歴史を地域の誇りにして、観光の目玉の主力として、活性化に繋がることを願われています。



亀山八幡宮・明治末~大正5年頃の絵葉書き写真



竜宮献納のモデル?
(亀山八幡宮)

で、伊秩氏が灯籠の原型と思われる灯籠を亀山八幡宮で発見されました。天明五年(一七八五)に建立された灯籠で、現在は正面階段を上がって西側、ふくの像近くに一基あります。かつての正参道である西の階段を上がった場所に對で建っています。

「日和山の大きな石灯籠の原型は亀山八幡宮の灯籠でしょう。サイズは違うが、そつくりです。」と、昨年貴船神社(貴船町)例祭の時に国吉氏からいただいたお話を縁にここに紹介いたします。

【資料提供】
(権禰宜 高橋真史)

国吉 仁
(社山口県設備設計事務所協会副会長)
下関まちづくり研究会主宰
伊秩秀紀

下関まちづくり研究会理事・郷土史家

奉 納		本殿注連縄	
白米	内 日	一二十四俵	福田 壽久
椋野	椋野	八幡	椋野 八幡宮
もち米	吉母	三俵	山本 氏子 中
歳旦祭獻魚	内 日		
唐戸酒	唐戸		
幡生餅	幡生		
献菓	觀音崎町		
唐戸町	細江町		
東南部町	竹崎町		
下関まちづくり研究会	那田恒雄		
御芳志ありがとうございます。	松琴堂		
礼申し上げます。	野村製菓		

奉 納
(敬称略)

能面「おおべしみ」奉納
面宝会師範・面龍会主宰
防府市 松田龍仁様



9月26日 奉 納 式

建国記念の日奉祝市民大会

二月十一日(火)

天皇陛下御即位・建国記念の日奉祝

市民パレード

集合・出発場所

アルカポート親水緑地

厳島神社(上新地町)

彦島広場公園(ひこまる駐車場)

出発時間 午後一時

市 民 大 会

会場 海峡メッセ

奉祝式典 午後二時二十分

記念講演 午後三時二十分

講師 竹田恒泰氏

亀山 氏子だより

(6) 令和2年1月1日

御神供米奉獻バ芳名

(敬稱略・順不同)

御神供米・御初穂料を元旦に御神前へお供えし、皆様方の家内安全商売繁盛を御祈念いたしました。

愛の会 光風園病院 大西商店事
菊谷茂吉商店 桑原章
下関海陸運送 下関唐戸魚市場
豊島喜代次 山口銀行
山口合同ガス 二儀
有松秀敏 い　く　た
織田クリニック 海転からと市場寿司
河合製氷冷藏 湖月
紺箭銃砲火薬 サンデン交通
誠和クリエイト 西日本液化ガス
藤井印刷 西中國信用金庫
ものばんく

吉田水産 J 一俵
内科 内科 やめあ
アラクティック・カイロボルト
R C S

高竹宝タ中町自治会田中店内接骨院
杉力辺孝子店キ
中国通信工業田田村青果材
ツエモク
出来木材加工所天惠堂藥品
東京第一ホテル下関
東洋機工サービス土井弘子
得丸硝子店
富永産
友永硝子店
とらや藤城業
内藤勝人
長岡内科クリニック
中川クリニック
南部町自治会
西尾田憲内
浪花原谷田島謙治
中ナ中中中中
日本和裁士会山口県支部
のうまる内科
梅野村製菓
軒寿

亀山 氏子だより

(7) 令和2年1月1日

田立多ダ竹大下さ小コ國き川嘉金割小奥岡大江江薄岩稻垣	一斗渡リリ家関	C 領下立正俊成会
中石田キン内洋関こ西津よも	丸本時	& 美容貞教
英卓幡富船漬療酒洋と	良邦お倫次多商利直徳伸計	孝光
行也敵店子具物院店ウ子園人三雄富子子店信子光子店	寿	子紀
	院	C 策室夫会

田島黒金岡浦部神供	山村村村松松松ふ福深	林野西中豊特とテ	筒川飲料販売
嶋定水魚村ハアーミ	山野旗幕工ビ	ヘアーサロンく徳井	間山ヨ永はさき
靖本和邦	芳本隆勝商	の海邦	ハ工青商治ん歯
弘店研代昭	菊染工場	龍福	ル芸果店次や科ス
	江店則子事雄太い	里苔彦	

亀山八幡宮杯争奪ミニバスケットボール大会



5月11日～12日
男子25回・女子26回
中国・九州各地から88チームが参加し、市内各所の体育館にて熱戦がくり広げられました。

写真は開会式
(県立下関武道館)



1月6日

内閣総理大臣安倍晋三ご夫婦参拝



10月26日 亀山能臨御の儀
左下・鎮守八幡宮神輿



7月30日 兩宮神輿下合祭



5月28日

敬神婦人会伊勢神宮参拝



10月9日 外宮正宮前にて

天皇陛下御即位・御鎮座1160年記念秋季例大祭献茶式



9月19日
裏千家淡交会 坐忘斎 千宗室
家元により濃茶・薄茶が奉納されました。昭和32年、御鎮座
1100年記念本殿御造営竣工献茶式に、鵬雲斎大宗匠(当時若宗
匠)奉仕以来、家元による献茶は62年ぶりでした。

写真中央・お家元

令和元年度 インターンシップ・職場体験の生徒さん



11月13～15日 長府高等学校



11月8日 川中中学校



5月21～22日 日新中学校

亀山 氏子だより

(8) 令和2年1月1日

※毎月1・15日は月次祭 (1月は15日)	未	5	3月	29 11	4月	29 17	16	10月 11	3月	2月 26	22 19 15 12 10 3 1 1月	祭事暦(予定)
扇塚祭	奉納砲術演武	剣道大会	五穀祭・お亀頭彰祭	八丁浜・柔道大会	子供すもう大会	新入学奉告・学業成就祭	椋野八幡宮地神祭	熊鷹稻荷神社春祭	節分祭・鬼の舞	玉替式・凧あげ大会	どんどう焼き	歳旦祭
（1月は早起会）			（～8日）	ランドセル清祓		（境内社）	彼岸祖靈祭（～20日）	（境内社）	（南部町）	（南部町）	（境内社）	十日戎祭（南部町）
							氏子町内親睦球技大会	新春俳句大会	紀元祭	凧づくり教室	宮地嶽神社初神樂	五穀神社初神樂

令和2年の厄年(数え年)

	前厄	本厄	後厄
(大厄42歳)	24歳 平成9年生うし	25歳 平成8年生ねずみ	26歳 平成7年生いのしし
	41歳 昭和55年生さる	42歳 昭和54年生ひつじ	43歳 昭和53年生うま
(大厄33歳)	18歳 平成15年生ひつじ	19歳 平成14年生うま	20歳 平成13年生へび
	32歳 昭和64・平成元年生へび	33歳 昭和63年生たつ	34歳 昭和62年生うさぎ
男・女	36歳 昭和60年生うし	37歳 昭和59年生ねずみ	38歳 昭和58年生いのしし
男・女	60歳 昭和36年生うし	61歳 昭和35年生ねずみ	62歳 昭和34年生いのしし

厄年・年祝い祈願のご案内

厄年は人生の節目・転機の年であり、災難に遭遇する恐れの多い年といわれ、一年を無事に過ごせるように、お祓いを受けることが古くから行われています。

厄年にあたられる方は、開運厄除けのご祈願をお受けください。

令和2年の年祝(年齢は数え年)

還暦	61歳 昭和35年生ねずみ	古稀	70歳 昭和26年生うさぎ
喜寿	77歳 昭和19年生さる	傘寿	80歳 昭和16年生へび
米寿	88歳 昭和8年生とり	卒寿	90歳 昭和6年生ひつじ
白寿	99歳 大正11年生いぬ	上寿	100歳 大正10年生とり

年祝は、長寿を迎えたことに感謝し、今後益々の健康を祈願いたします。

巫	同	同	同	權	祿	宮	本年もよろしく お願い申し上げます	謹賀新年
同	女	同	同	宜	宜	司		
森	小	高	磯	林	佐	竹		
田	林	橋	部	藤	中	中		
来	夢	真	重	宣	基	恒		
美	歌	史	敏	昭	信	彦		

氏神様のご神殿で 莊厳な結婚式と
和やかな ご披露宴を・・・

関の氏神 亀山八幡宮儀式殿

宮参り・還暦などの祝宴、同窓会などのご宴会や
様々な会合にもご利用ください。

■儀式殿 ☎083-233-1986
■社務所 ☎083-231-1323

安産祈願(戌の日表)

- 1月 8日 (水)・20日 (月)
- 2月 1日 (土)・13日 (木)・25日 (火)
- 3月 8日 (日)・20日 (金)
- 4月 1日 (水)・13日 (月)・25日 (土)
- 5月 7日 (木)・19日 (火)・31日 (日)
- 6月 12日 (金)・24日 (水)
- 7月 6日 (月)・18日 (土)・30日 (木)

□安産のご祈願や岩田帯のお祓いは、犬の安産にあやかり戌の日が選ばれますぐ、都合の良い日にお参りされても受付いたします。

□腹帯(マタニティーガードルなど)はご持参下さい。御朱印を押してお祓いをします。

□ご本人に代わってのご祈願の場合は、ご夫婦のお名前・生年月日・住所をご確認の上ご参拝下さい。